

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.63
2012.12

くしろ丹頂



当JA女性部と昆布森漁協女性部との交流会（昆布森にて）

CONTENTS

- 第27回JA北海道大会 ————— 1
- 2012北海道ホルスタイン ウィンターフェア ————— 2
- フレッシュミズ研修会「酪農セミナー」
当JA女性部と昆布森漁協女性部の交流会 ————— 3
- 当JA鶴居地区ゲートボール大会
鶴居村交通安全村民大会 ————— 4
- 普及センターだより ————— 5
- 理事会報告 / 生乳生産実績 / 家畜販売市況情報 ————— 6
- 年末年始日程表 ————— 7



北海道ホルスタイン ウィンターフェア（音更町）

第27回 JA北海道大会 開催

テーマ「共同活動でつくる持続可能な農業と豊かな地域社会」

特別決議「持続可能な北海道農業の実現」「次代を担う協同の実践」「TPP交渉参加阻止」



JA北海道中央会
飛田 稔章 会長



十一月二十一日、札幌コンベンションセンターで第27回JA北海道大会が開催されました。

この大会は、取り組み成果の確認及び今後三カ年におけるJAグループ北海道の目指すべき方向を決定、グループの総力を結集し決議事項の実践を図っていく事が目的となります。全道各JA及び連合会等各関係機関から約二千人が結集し、当JAからは、組合員・役員員合わせて十二名が参加しました。

開催にあたり、JA北海道中央会 飛田稔章会長は、「JAグループ北海道は、TPP交渉参加断固阻止に向け、今後とも道民の皆様幅広く理解を求めるとともに、消費者、経済界など関係機関と連携し、TPP交渉参加阻止を実現す

るまで最大限の運動を展開致します。そして、安全・安心な農畜産物の生産と安定供給、また、将来的には原発に頼らない電力供給の在り方・自然エネルギーの利活用と省エネ技術の導入に取り組んで参ります。そして、今回の決議事項については、JA及び中央会・連合会がそれぞれの立場で、責任をもって実践して頂きたい。」と挨拶がありました。

大会では、①「持続可能な北海道農業の実現」 ②「次代を担う協同の実践」 ③「TPP交渉参加阻止」に関する決議事項を満場一致で採択しました。そして、この決議の実践に向け、組合員及びJAグループ北海道の役員員の英知を結集し、それぞれの立場に応じて目標を設定し、実践していくこととなります。

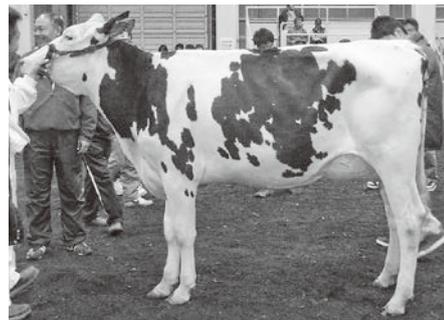
北海道ホルスタイン ウィンターフェア 開催



審査員：松原 秀雄 氏

部	順位	名 号	出品者(地区)
1部	11位	HSY フォーレス アストロ ストン	細谷 智(白糠)
	13位	TKS パロ マン	清水 忠志(鶴居)
2部	3位	ライズアツプ ライナー CP サンチエス	芳沢 顕一(白糠)
	10位	ウイズダム インベリアル マセラテイ	(農)清和農場(鶴居)
	19位	A アーサー アランド シティー RED	安藤 功(幌呂)
4部	16位	KWF ストーム リー ブラクストン	(株)敬和ファーム(音別)
5部	14位	ライズアツプ サム マーシャー アイオーン	芳沢 顕一(白糠)
9部	4位	ダツチランド ファイナル テンプター	(農)清和農場(鶴居)
10部	2位	KWF サンチエリア ダーハム ビュー	(株)敬和ファーム(音別)
12部	3位	マタドーア バレット エルローズ コスモ	牧野 澄枝(鶴居)
13部	2位	OP オラホーム チャンピオン レオナ	植田 紘史(幌呂)
	6位	ウツズスター チュンキー ポーラ エモリー	林 稔幸(白糠)

十一月三日、十勝農協連家畜共進会場(音更町)で、2012年北海道ホルスタインウィンターフェアが開催されました。全道各地区から選抜された代表牛192頭が出品され、審査員は松原秀雄氏(清水町酪農家)が務めました。当JAからは、九農場より十二頭が出品され、高レベルな出品牛がそろったなか健闘をみせました。そして、国内検定済み種雄牛産子展示の部・シニアゲッツオブサイアー(経産)に出場し



ダツチランド ファイナル テンプター(農)清和農場

た鶴居(農)清和農場の出品牛ダツチランドファイナルテンプターがみごと1位に選出されました。当JA出品者の成績は表のとおりです。

国内検定済み種雄牛産子展示の部			
1部 未経産	3位	ライズアツプ サム マーシャー アイオーン	芳沢 顕一(白糠)
2部 経産	1位	ダツチランド ファイナル テンプター	(農)清和農場(鶴居)

フレッシュミズ研修会「酪農セミナー」開催



講師：釧路農協連 酪農技術支援室長 永井 照久氏



十月三十日、本所で、JA女性部フレッシュミズ部会による研修会「酪農セミナー」が開催されました。部員及び関係機関合わせて17名の参加者により、講師に釧路農協連 酪農技術支援室長 永井照久氏により、「乳牛の飼養管理につ

いて」と題して研修を受けました。「分娩、哺育、生産性向上を阻害する諸要因、搾乳中の安心と安楽性」などについて詳しい説明があり、参加部員からも質問や意見が出され、今後の飼養管理に向け大変意義のある研修会となりました。

当JA女性部と昆布森漁協女性部の交流会



昆布森漁協の水産複合施設を見学

十一月十二日、昆布森漁業協同組合で、当JA女性部と昆布森漁業協同組合女性部との交流会が行なわれました。この異業種間交流は今年で4回目となり、当JA女性部員16名と昆布森漁協女性部員14名及び関係機関の職員12名の計42名が参加しました。釧路町の昆布森漁協を訪れた部員達は、漁協

の水産複合施設で、水産物が市場へと流通する過程を見学しました。そして、昆布森漁協女性部員が事前に準備していた新鮮な海の幸をふんだんに使った「ほっきご飯・秋鮭のちゃんちゃん焼き・鮭の汁物・焼きがき」などの美味しい昼食を皆で頂きながら、部員同士の懇親を深めました。

当JA鶴居地区ゲートボール大会 開催



大会に参加した皆様

十一月十四日、鶴居村ふれあいセンターで、平成二十四年度当JA鶴居地区ゲートボール大会が開催されました。この大会は、当JA主催で毎年行なわれており、健康増進と交流を兼ね、各地区（鶴居市街・支雪裡・茂雪裡）のゲートボール愛好者の方々29名が参加しました。



表彰式の様子



優勝!茂雪裡チーム代表 菊地豊子さんへ優勝カップを授与

プレーが数多く出た中、茂雪裡チームがみごと優勝し、大会は無事終了しました。

鶴居村交通安全村民大会

十一月十五日、鶴居村総合センターで、鶴居村交通安全村民大会が開催されました。本大会は、交通事故撲滅に向け、各関係団体や村民の皆様方の参加により毎年行なわれております。

始めに参加者全員で、交通事故犠牲者に黙祷を捧げ、釧路警察署交通課による、「交通事故の発生状況及び交通事故防止対策」について講演が行なわれました。

最後に交通安全宣言が行なわれ、交通事故の追放・撲滅を全員で誓いました。



交通安全宣言

- ・子供やお年寄り、からだの不自由な人たちが交通事故から守ります。
- ・常に安全運転に努め、スピードの出し過ぎ、無理な追い越しはしません。
- ・万一の事故にそなえて、必ずシートベルトを着用の上、昼間点灯をします。
- ・飲酒運転は絶対にしません。運転する人には飲ませません。
- ・家庭、地域、職場をあげて交通事故の撲滅に努めます。

圃場の排水性 改善を考える

冬の間に総点検

今年は、良質な自給飼料を十分確保できたでしょうか？

来年もより良い自給飼料を確保するためにも、圃場管理を点検してみましよう。

今月は、排水性、硬盤層改善について考えてみましょう。

近年、土壌硬度を測定する取り組みが各地で行われています。貫入式土壌硬度計（アナログ式）が普及センターに導入されています。また、管内では、GPS付のデジタル式硬度測定を導入したJAMもあり関心の高さが伺えます。土壌中の硬度を深さごとに測定することによって、サブソイラの効果がどれだけあったか判断することが



写真1 土壌の硬度測定

できます。(写真1)

作物が健全に根を張ることができる固さは、1.5MPa以下と言われています。採草地を測定した事例(図1)では、地中25cmの深さ

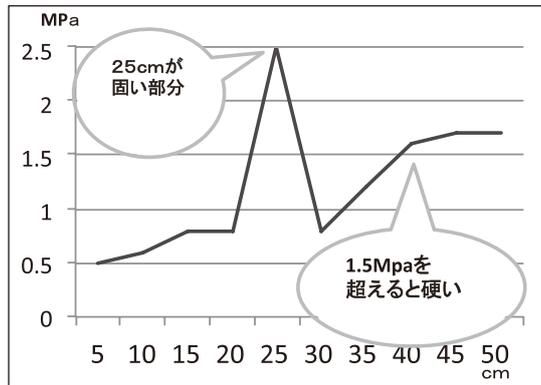


図1 採草地の土壌硬度グラフ

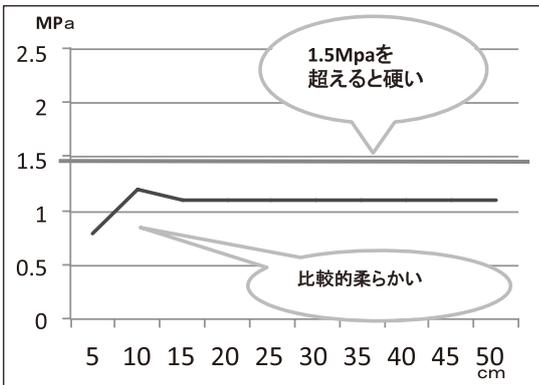


図2 放牧地の土壌硬度グラフ

圃場の排水対策について

に2.5MPaの硬い層があることが分かります。また放牧地においては、硬盤層が形成されていないことが分かりました。(図2)

・サブソイラなどを活用

硬盤は、トラクタ、作業機、ダンパーなどが踏圧をかけることにより形成されます。そこで、採草地用のサブソイラを使用し排水性などを改善しましょう(写真2)。圃場での収穫作業は、トラクターや作業機、ダンパー走行などにより踏圧がかかり硬くなっています。



写真2 採草地用サブソイラ

ます。その結果として排水不良になっていきます。

●事例紹介

普及センターによる提案で、飼料用とうもろこし圃場にサブソイラを40cmの深さで施工しました。その結果「排水が良好になり、降雨後すぐに圃場に入ることが可能になり適期作業ができて良かった。」との声が聞かれました。またTDN収量は前年比15%アップしました。(写真3)



写真3 ピンを刺して施工深確認

皆さんも硬盤層を確認し、排水性改善に取り組んでみませんか。ご相談は普及センターまで！

理事会報告

11月定例理事会 平成24年11月30日（金）

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. 固定資産（原野）売払いに係る公募結果と農地等のあっせん申出の取下げについて
4. 10月末財務状況について
5. 事業の実施処理状況について
6. 大家畜特別支援資金による借換対象資金にかかる延納利息の減免について

付議事項

- 議案第1号 大口信用供与先等に対する融資の承認について
- 議案第2号 固定資産の修繕について
- ※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

1. 当面の業務日程について

■平成24年度 生乳生産実績（11月）

	月計乳量 (kg)	11月前年比(%)	累計乳量 (kg)	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	7,986,819.8	100.1	66,921,696.8	101.1
（鶴居地区）	2,718,073.6	101.3	22,856,795.7	104.3
（幌呂地区）	2,107,854.9	99.1	17,321,772.3	97.8
（白糠地区）	1,786,884.0	98.9	15,190,604.5	97.7
（音別地区）	1,374,007.3	100.6	11,552,524.3	104.7
管内計	42,832,152.0	101.4	359,908,294.2	101.3
（前年度管内計）	42,255,138.3		355,304,339.2	

家畜販売市況情報

乳牛

24年12月1日現在

□予想相場

(単位：千円)

規格	種別	登録牛	
		上	中
育成（8～12ヶ月）		300	250
初妊		530～490	490～450
経産	2産～3産	350	300
	4産～5産	300	250

初生とく

24年12月10日現在

初生とく	規格	単価
	61kg～70kg	都度協議
	45kg～60kg	750円/kg
	40kg～44kg	650円/kg

(提供/ホクレン釧路支所)

黒毛和種

24年11月12日音更市場

(価格：円・体重：kg)

畜種	性別	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	体重単価
肉素	メス	758頭	584,850	109,200	356,438	292	1,222
	去勢	904頭	639,450	54,600	444,314	308	1,443

(提供/ホクレン帯広支所)

編集後記
EDITOR'S NOTE

- 今年を振り返りますと、東日本大震災から一年が経過する中、原発問題や、節電への取り組み、領土問題など様々な出来事が起こりました。TPP交渉参加に対する議論につきましては、私達農業界に直結する問題として、今後も断固阻止を強く訴え続けていかなければなりません。
- 本年も、広報誌「たんちょう」の作成にあたり、多くの皆様方からのご指導、ご協力を頂き誠にありがとうございました。

JAくしろ丹頂 年末年始日程表

年月日	各地区の事務所			販 売			家畜改良	生 乳	哺育育成センター	幌 呂 育成牧場
	管理・共済	金 融	営 農	鶴居・幌呂	白 糠	音 別	鶴居・幌呂 白糠・音別			
平成24年12月25日(火)				初生集荷				通 常 業 務		
12月26日(水)										
12月27日(木)				定期市場						
12月28日(金)						初生集荷				
12月29日(土)	業務納め			業務納め						
12月30日(日)										
12月31日(月)							業務納め*			
平成25年1月1日(火)										
1月2日(水)							業務始め*			
1月3日(木)										
1月4日(金)		業務始め		業務始め 初生集荷	業務始め 初生集荷					
1月5日(土)		A T Mのみ (14時まで)								
1月6日(日)										
1月7日(月)	業務始め		業務始め			業務始め				

年月日	購買・鶴居			購買・幌呂			購買・白糠		購買・音別		
	生活店舗	給油所	資 材	生活店舗	給油所	資 材	給油所	資 材	生活店舗	給油所	資 材
平成24年12月25日(火)									抽選開始		
12月26日(水)	売り出し (抽選開始)			売り出し (抽選開始)					年末大売出し		
12月27日(木)											
12月28日(金)	年末大売出し			年末大売出し							
12月29日(土)			業務納め		午前のみ*	業務納め		業務納め			業務納め
12月30日(日)				業務納め	業務納め						
12月31日(月)	業務納め*	業務納め*					業務納め*		業務納め*	業務納め*	
平成25年1月1日(火)											
1月2日(水)											
1月3日(木)		業務始め			業務始め*						
1月4日(金)	業務始め						業務始め 午後6時まで		業務始め 午後6時まで	業務始め	
1月5日(土)							午後6時まで		午後6時まで		
1月6日(日)											
1月7日(月)			業務始め	業務始め		業務始め		業務始め			業務始め

*午前中のみ営業となります。 営業日 休業日

- ・ 万一、交通事故が発生した時は、フリーダイヤル(☎0120-25-8931)に電話をして下さい。事故の受付とアドバイスをしてくれます。
- ◆鶴居地区の皆様へ
 - ・ 生産資材に関することは、菊地雄次(65-2207)に連絡して下さい。
 - ・ 万一、配合飼料が無くなった時は、大松運輸(57-8388)に連絡して下さい。
- ◆幌呂地区の皆様へ
 - ・ 生産資材に関することは、安藤(090-7059-4075)又は鶴岡(65-2020)に連絡して下さい。
 - ・ 給油スタンドに関することは、安藤(090-7059-4075)に連絡して下さい。
 - ・ 万一、配合飼料が無くなった時は、全酪連釧路事務所(日高購買課長 080-5471-3612)か(御沓(ミクツ)職員 080-5471-3621)に連絡して下さい。
- ◆白糠地区の皆様へ
 - ・ 生産資材に関することは、石渡(自宅 2-3515 携帯 090-3396-0623)に連絡して下さい。
- ◆音別地区の皆様へ
 - ・ 給油スタンドに関することは、給油所(2-2084)に連絡して下さい。
 - ・ 万一、配合飼料が無くなった時は、幸永運輸(0154-57-2777)に連絡して下さい。
- ◆人工授精業務、年末年始の対応について
 - ・ 12月31日及び1月2日の人工授精業務につきましては、午前9時30分までの受付分(厳守)対応となりますので、よろしくお願い致します。